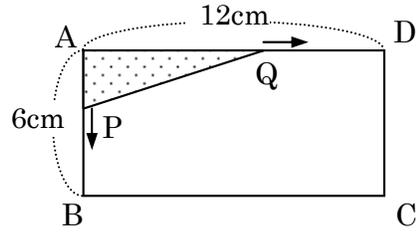
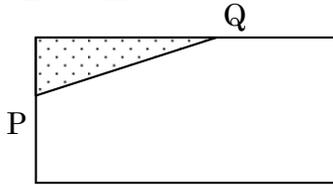


# 点や図形の運動

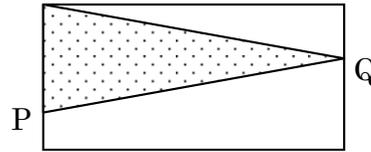
【例題】  $AB=6\text{cm}$ 、 $AD=12\text{cm}$  の長方形  $ABCD$  がある。  
 点  $P$  は辺  $AB$  上を毎秒  $1\text{cm}$  で  $A$  から  $B$  まで動き、  
 点  $Q$  は辺  $AD$ 、 $DC$  上を毎秒  $3\text{cm}$  で  $A$  から  $C$  まで動く。  
 このとき、2点  $P$ 、 $Q$  が同時に出発してから  $x$  秒後の三角形  $APQ$  の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。  
 点  $Q$  が次の边上にあるとき、それぞれ  $y$  を  $x$  の式で表し、変域も答えなさい。



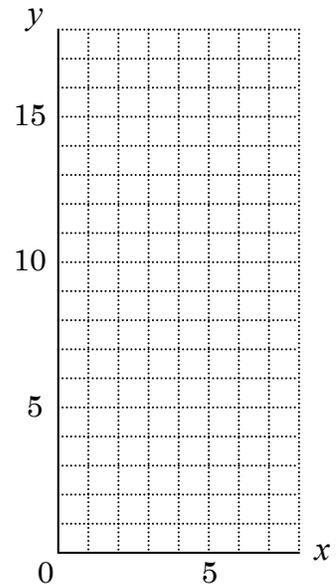
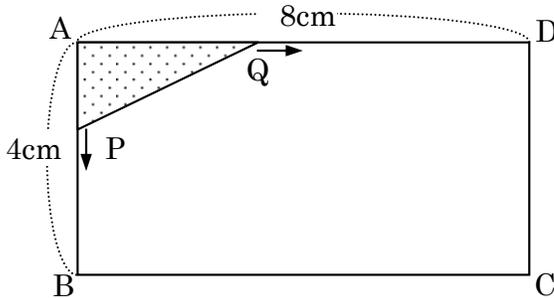
① 辺  $AD$  上



② 辺  $DC$  上

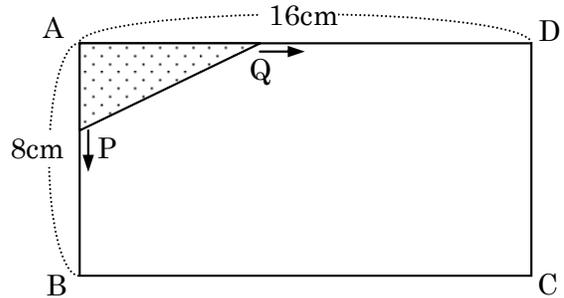


【1】 下の図は  $AB=4\text{cm}$ 、 $AD=8\text{cm}$  の長方形である。2点  $P$ 、 $Q$  はこの边上を動く点であり、同時に頂点  $A$  を出発し、点  $P$  は毎秒  $0.5\text{cm}$  で、点  $Q$  は毎秒  $1\text{cm}$  でそれぞれ進み、点  $P$  が頂点  $B$  に、点  $Q$  が頂点  $D$  に重なるまで動いた。出発してから  $x$  秒後の三角形  $APQ$  の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。このとき、 $y$  を  $x$  の式で表し、 $x$  と  $y$  の関係をグラフに表しなさい。



## 点や図形の運動

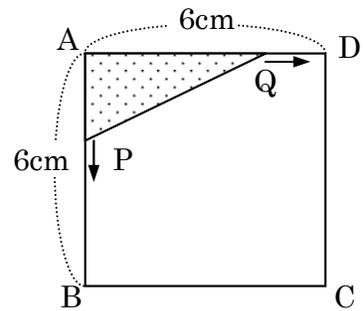
【2】下の図は  $AB=8\text{cm}$ 、 $AD=16\text{cm}$  の長方形である。点  $P$  は辺  $AB$  上を、点  $Q$  は辺  $AD$  上を動く点であり、同時に頂点  $A$  を出発し、 $AP=2AQ$  になるようにそれぞれ頂点  $B$ 、 $D$  まで動いていく。 $AP$  の長さを  $x$  とし、 $\triangle APQ$  の面積を  $y\text{ cm}^2$  とする。これについて次の問いに答えなさい。



①  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

②  $AP=7\text{cm}$  のとき、 $\triangle APQ$  の面積を求めなさい。

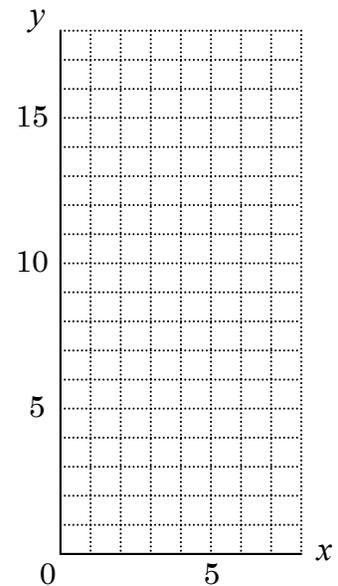
【3】右の図は1辺  $6\text{cm}$  の正方形  $ABCD$  である。2点  $P$ 、 $Q$  はこの辺上を動く点であり、同時に頂点  $A$  を出発し、点  $P$  は毎秒  $1\text{cm}$  で、点  $Q$  は毎秒  $2\text{cm}$  でそれぞれ進み、点  $P$  が頂点  $B$  に、点  $Q$  が頂点  $C$  に重なるまで動いた。出発してから  $x$  秒後の三角形  $APQ$  の面積を  $y\text{ cm}^2$  とする。



① 点  $Q$  が辺  $AD$  上にあるときの  $x$  の変域を求めなさい。  
また、そのときの  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

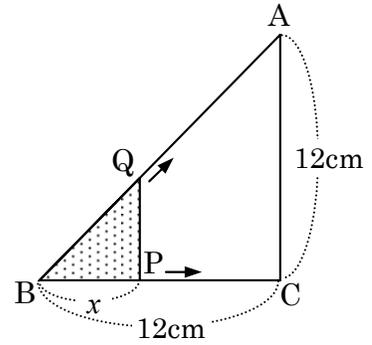
② 点  $Q$  が辺  $DC$  上にあるときの  $x$  の変域を求めなさい。  
また、そのときの  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

③  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを書きなさい。



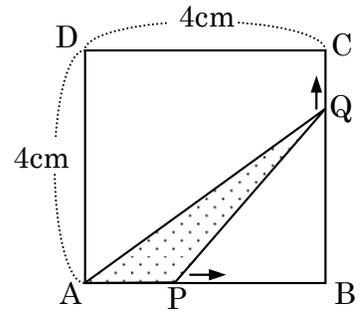
# 点や図形の運動

【4】 右の図のような直角二等辺三角形 ABC で、点 P は頂点 B から辺 BC 上を頂点 C まで動き、点 Q は頂点 B から辺 BA 上を頂点 A まで、 $CA \parallel PQ$  となるように動きます。BP の長さを  $x$  cm とするのときの  $\triangle BPQ$  の面積を  $y$   $\text{cm}^2$  とする。これについて次の問いに答えなさい。



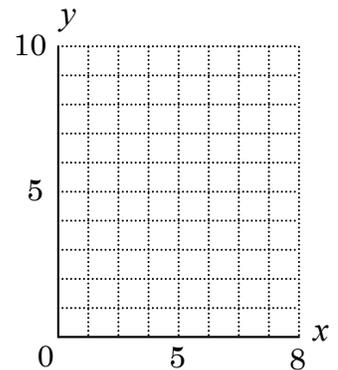
- ①  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。
- ②  $x = 8$  のときの、 $y$  の値を求めなさい。
- ③  $x$ 、 $y$  の変域を求めなさい。

【5】 右の図は1辺 4cm の正方形 ABCD である。2点 P、Q はこの辺上を動く点であり、点 P は毎秒 0.5cm で、頂点 A を出発し頂点 B まで動く、点 Q は毎秒 1cm で、頂点 B を出発し頂点 D まで動く、点 P、Q が同時に動き始めてから  $x$  秒後の三角形 APQ の面積を  $y$   $\text{cm}^2$  とする。



- ① 点 Q が辺 BC 上を動くとき  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。  
また、そのときの  $x$  の変域を求めなさい。

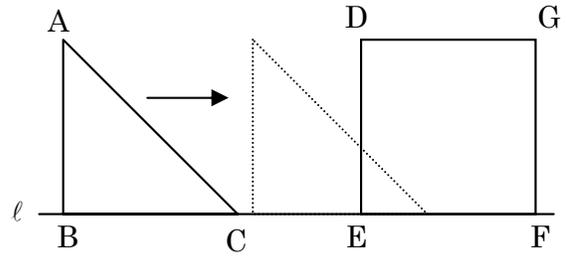
- ② 点 Q が辺 CD 上を動くとき  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。  
また、そのときの  $x$  の変域を求めなさい。



- ③ 点 P が A から B まで動くときの、 $x$  と  $y$  の関係を表すグラフを書きなさい。

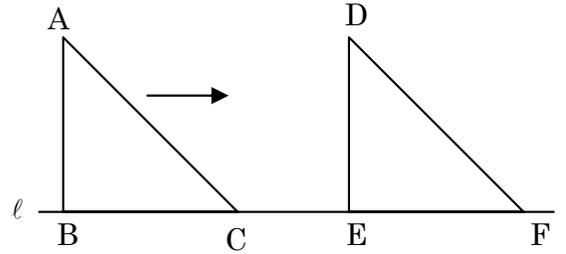
## 点や図形の運動

【6】右の図のような  $AB=BC=6\text{cm}$  である直角二等辺三角形  $ABC$  と1辺  $6\text{cm}$  の正方形  $DEFG$  がある。直角二等辺三角形  $ABC$  が直線  $\ell$  に沿って矢印の方向に毎秒  $0.5\text{cm}$  で頂点  $C$  が  $F$  に重なるまで動く。頂点  $C$  が  $E$  に重なってから  $x$  秒後に2つの図形が重なっている部分の面積を  $y\text{ cm}^2$  とする。次の間に答えなさい。



- ①  $x = 4$  のとき、 $y$  の値はいくらになりますか。
  
- ② 点  $C$  が辺  $EF$  上にあるとき、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。また、そのときの  $x$  の変域も求めよ。

【7】右の図のような  $AB=BC=8\text{cm}$  である直角二等辺三角形  $ABC$  と合同な直角二等辺三角形  $DEF$  がある。直角二等辺三角形  $ABC$  が直線  $\ell$  に沿って毎秒  $1\text{cm}$  の速さで矢印の方向に動く。頂点  $C$  が  $E$  に重なってから  $x$  秒後に2つの図形が重なっている部分の面積を  $y\text{ cm}^2$  とする。次の間に答えなさい。



- ①  $x = 4$  のとき、 $y$  の値はいくらになりますか。
  
- ② 点  $C$  が辺  $EF$  上にあるとき、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。また、そのときの  $x$  の変域も求めよ。
  
- ③ 点  $C$  が頂点  $F$  を通り過ぎた後も動き続けるとすると、 $y$  が三角形  $ABC$  の  $\frac{1}{2}$  になるときが2回ある。このときの  $x$  を求めよ。